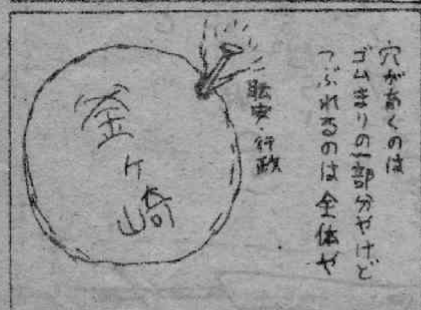


本日  
8月25日  
(ワ39回)

# 創造広場

今夜7時  
「望家の」  
一階で



絵に表わす方法を創造広場で身につけていこう。

このきたない罫、山ヶ崎が、わしらの生活が、絵になるはずがない、と思うくはたくさんいると思います。

しかし、絵をかくということは、本当は、自分の生活の現実をほりおこし、その中で感じたものを、具体的な形と色で画面によみがえらせ、他人に伝えることです。そのため、生活への見方を発見し、



## 絵で生活を描く



8月4日の創造広場は、自分のドヤ、アパートの生活の詩をつくりました。

8月13日~15日の夏祭りでは、創造広場も参加しました。これまでの創造広場の報告作品集を発行し、釜ヶ崎の絵を描いたり、にがおえ大会をやり、三角公園のかたすみで夏祭りを盛りあげました(?)。来年は、もっと盛大に、もっとみんなが参加しやさい企画をやりたいと思います。アイデアを募集します。

8月18日の創造広場は、夏祭りをふりかへて、川柳をつくりました。

- ・ので出てまよふじに あかんと
- ・軍配に ちり切られたり かのしだされ (ま)
- ・夏祭り 泳しとうでも かんし付ま (ま)
- ・大輪の隅にひっそり 盆供養
- ・染しげに踊りていても 愁い顔
- ・盆供養 我が身今年も 向にあわず (よ)
- ・送り火も迎え火もなし 盆踊り
- ・祭られる者無き祭りに まとうたい (翔ぼる果)
- ・大阪でなぜかつられて 東京音頭
- ・観 楽まきわまらうすも 長情多し (酒天)
- ・夏祭り ほり公のらいぬ あちこちあるま (武ヤニ)
- ・のうがまがヒリリときりて 赤り横を向ま (マッ郎)
- ・夏祭り 去年の顔がまたすわる (たっ郎)
- ・夏祭り やぐらの上の
- ・赤り横 (岡田)

